

特定非営利活動法人 パートナースィップなとり
令和 7 年度事業計画書(案)
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

令和 7 年度事業方針

地球環境問題や国際紛争の深化など、社会情勢の好転の兆しはなかなか見えず、長引くデフレや大規模な災害など市民生活を取り巻く情勢にも厳しいものがあります。このような情勢から社会的課題の解決に取り組む市民活動の必要性が増す一方で、市民活動の担い手不足や新型コロナウイルス感染症拡大の影響など、市民活動も多くの課題に直面しているといえます。

当法人も名取市において NPO や市民活動をより促進していくために、地域の市民活動団体との連携を深め、NPO・市民活動に関する情報を収集とインターネット等を通じた情報収集及び情報提供事業をはじめ、多様な団体との交流・連携事業、市民活動に対する支援事業、調査研究および資料等の発行事業をを継続していきます。

さらに、平成 27 年 4 月から受託事業や指定管理者として行ってきた名取市市民活動支援センターの管理運営業務も、令和 7 年度から新たに 5 か年の指定管理者の指定を受けたので、これまでの 10 年間の経験を生かし、7 年度以降も名取市市民活動支援センターの管理運営業務を、一層円滑に行うことにより、名取市民の市民活動に対する意識の向上を図るとともに、地域のまちづくりに関わる多様な分野の市民活動団体や行政、地元企業などと連携をより深め、住みよいまちづくりにつなげる事業を充実させて、地域が抱える課題解決へとつなげていきます。

令和 7 年度事業内容

1. 情報収集及び提供の事業

ボランティア・市民活動及び企業の社会貢献に関する情報を広く収集し、多様な発信ツールで多くの市民への情報を提供する。

① インターネットを活用した情報発信

パートナーシップなとりの認知度の向上及び市民活動団体の情報を発信のため、インターネットによる情報提供システムを活用し、コンテンツの充実や書き換えなどの運用をしていくほか、身近な出来事を発信する。また、若い層にも情報が届くようにモバイルへの対応を検討する。

② 市民活動紹介冊子の改訂への協力

令和 5 年度に制作した市民活動状況調査や SDGs 紹介などを掲載した冊子の改訂版の制作に協力するとともに、関係各所に配置し、団体情報の提供に努める。令和 8 年度の発行に向けて資料収集等を行っていく。

③ 行動指針の周知と啓発

「名取市市民活動行動指針 2019」の市民や行政、企業への浸透を図る。

④ 市民活動の周知と啓発

市民活動の解説パネルを春まつりや秋まつりで掲出・出展や、状況に合わせ、法人 HP の Web 上や、各所での開催などを企画・実施していく。

2. 多様な団体との交流・連携の促進事業

① 名取市市民活動支援センターの円滑な管理・運営

② 平成 30 年度名取市市民協働提案事業「市民参加による市民活動の行動指針の策定」業務の成果を活用し、多様な団体との交流・連携を図る。

③ 地域市民活動団体同士の地域連携交流会の開催（わくわくフェスタへの参加）

④ 専門相談会への講師派遣を行う。

⑤ 情報交換会へ参加する。

⑥ フォーラムへ参加する。

- ⑦イオンモール名取との企業連携事業として、イオンモール名取にあるイオンホールとあおばコートを市民活動の会場やPRの場として活用する。
- ⑧名取市民活動支援センターでの当法人の登録事項を更新する。

3.市民活動を担う人材育成

ボランティア、市民活動団体、NPO・企業の社会貢献活動などの市民活動を担う人材を育成するため、市民活動講座や研修及び他のNPO法人等でOJTなどを行う。

4.調査研究および資料等の発行事業

名取春・秋まつりに出店し、市民活動への関心度を調べる市民アンケートを実施。市民活動の研究分析を行い、名取市の市民活動の課題を探り、対応策を検討する。また、市民協働提案事業以外にも、活動分野に関わらず、市民活動の運営に関する調査や研究の実施及び、運営の相談に対応する事業を実施していく。

5.市民活動団体等に対する支援事業

ボランティア、市民活動団体、NPO・企業の社会貢献活動や団体運営に有効な講座や研修事業を企画し運営する。

- ①NPO 理解講座（公民館との連携など）
- ②NPO マネジメント講座
- ③NPO を始めるための講座行動指針を受けて、NPOを始める人向けの組織づくり方講座を検討する。その際、市民活動事例集や市民活動テキストなどの作成も併せて検討する。
- ④その他、市民活動団体等の運営及び活動に関わる講座

6.その他目的を達成するために必要な事業

上記の目的を達成するために必要な事業を講座や研修事業と合わせて行う。

7.名取市市民活動支援センターの指定管理

平成 29 年度から指定管理者として行っている名取市市民活動支援センターについて、令和 7 年度からの新たな 5 か年の指定管理業務についても、これまで以上に円滑で正確な管理運営を行っていく。また、令和 6 年に設置したセンター外部委員会を通じてセンターの管理運営に利用者や第三者の意見を反映させていく。古く更新しにくい支援センターHP を全面的に更新する。

8.市民協働提案事業への申請

①令和 7 年度実施名取市市民協働提案事業の実施

昨年採択された名取市市民協働提案行政提案型事業「市民墓地公園を活用した心身の健康増進事業」を名取市や市民活動団体との協働によって着実に実施し、市民協働の実現を図る。

②令和 8 年度実施名取市市民協働提案事業への申請

これまでの市民活動の支援経験を踏まえ、令和 7 年度の名取市市民協働提案事業への応募の可能性を名取市と協議する。

令和 7 年度組織運営

令和 6 年度に 3 名の退職と 1 名の採用というスタッフの大きな異動があり、一丸となって対応することで円滑な管理運営を継続することができた。このような経験も踏まえ、令和 7 年度も会員、理事、監事全員が協力し合い、円滑かつ適切な組織運営に努める。

- ①定期的な理事会の開催
- ②スタッフ及びパート、アルバイト職員の雇用の継続

- ③市民活動行動指針の周知と啓発を目的とした事業の実施
- ④会員の拡大による組織の拡充
- ⑤事務局通信「伝書ぱと」の発行による情報の発信と共有
- ⑥正確な会計・経理を行う体制の維持・充実
- ⑦手当等の拡充、確実な年休取得等によりスタッフの待遇の改善を図る。
- ⑧日本NPOセンター主催の研修会への積極的に参加